



街に、ルネッサンス



令和2(2020)年3月11日

雪印メグミルク株式会社

関西販売本部

独立行政法人都市再生機構

西日本支社

健康に暮らせるまちづくりを目指して連携・協働

～雪印メグミルクとUR都市機構が連携協定を締結～

雪印メグミルク株式会社（雪印）と独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）は、西日本エリアのUR賃貸住宅団地及びその周辺地域において、多様な世代が生き生きと健康に暮らせるまちづくりに資することを目的として、令和2年3月10日（火）に「雪印メグミルク株式会社と独立行政法人都市再生機構との地域連携・協力に関する協定」を締結しました。

今後は、雪印が開催する「骨・カルシウムセミナー」などの食育活動を通じて、UR都市機構が推進する「地域医療福祉拠点化」（詳細は裏面参照）の取り組みを、より一層進めてまいります。



（左）雪印関西販売本部長 保倉 （右）UR都市機構西日本支社長 新居田

お問い合わせは下記へお願いします。

UR都市機構 西日本支社 住宅経営部 ウェルフェア推進課

（電話）06-6969-9182

総務部 総務課

（電話）06-6969-9008

■本協定に基づく連携事項

- ・高齢者等多様な世代に対応したまちづくり・健康づくりに関する事項
- ・地域コミュニティ活動活性化支援に関する事項
- ・健康づくりにおける企画、情報、施設等の活用及び調査研究の推進に関する事項
- ・その他必要と認められる事項

■今後の予定

雪印メグミルク株式会社の食育メニューである「骨・カルシウムセミナー」や「チーズを美味しく楽しむ会」等を西日本各地のUR賃貸住宅団地やその周辺地域で開催することにより、高齢者等の外出機会を創出し、健康に暮らせるまちづくりを推進していきます。

■地域医療福祉拠点化とは？

URでは、多様な世代が生き生きと暮らし続けられる住まい・まち“ミクストコミュニティ”の実現を目指し、UR賃貸住宅において「地域医療福祉拠点化」を推進中。地方公共団体や自治会等の地域関係者と連携し、以下の3つの内容を総合的に実施しています。

- ①地域における医療福祉施設等の充実の推進
- ②高齢者等多様な世代に対応した居住環境の整備推進
- ③若者世帯・子育て世帯等を含むコミュニティ形成の推進

団地を資源に、まちに必要なウエルフェアを

団地の地域医療福祉拠点化



詳しくは、 <https://www.ur-net.go.jp/welfare/kyoten/index.html> をご覧ください。